

報 告 書

開 催 日 時	平成26年1月21日(火) 14時00分～16時00分	
自治協議会名	東部地域住民自治協議会	
開 催 場 所	上野東部地区市民センター	
出 席 議 員	中谷一彦、赤堀久実、森川 徹、空森栄幸	
	司 会 者	赤堀久実
	記 録 者	森川 徹
	報 告 者	中谷一彦
参 加 人 数	55 名	
主 な 意 見 提 言 等	<p>○12月議会の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定秘密保護法の撤廃を求める意見書が否決されたのはどうしてなのか。同法に対する議員全員の意見を聞きたい。 <p>○地区からのテーマ「地区市民センター新築の要望書について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧上野商業高校舎の一部を改修し、当地区市民センターとして転用するという市の方針に対して、先日、市と議会に新築の要望書を提出したところであるが、市からは既存施設の有効利用の面から新築は困難との回答があった。議会としてはどのように考えているのか。 ・上記の敷地内に建設を予定している新消防庁舎はどのようなものか。 <p>○地区からのテーマ「伊賀市の空き家等の適正管理に関する条例について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前に当自治協から「空き家等適正管理申出書」を2件提出し、市から所有者に勧告書を送付してもらったが、いまだに進展がない。今後の空き家問題を考える中で、条例に行政代執行の文言を加えることで一定の効果が得られると思うが、議会としてはどのように考えているのか。 <p>○議会及び市政全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を考えた市政運営を望む。 ・しらさぎ公園の整備事業はどうなっているのか。 ・自治会が無い地区とのパイプ（連絡や連携）をどう考えていくのか。 ・自治会が無いことのデメリットをアナウンスする必要があるのではないか。 ・要援護者の支援をどう考えていくのか。 	

伊賀市議会議長 様

平成26年 1月22日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成25年度議会報告会1班

代表者 中谷 一彦

報 告 書 (別紙)

開 催 日 時	平成26年1月21日 (火)	議会報告会1班
自治協議会名	東部地域住民自治協議会	
庁舎整備 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、交通インフラ等を考えて移転の方針には反対。 ・庁舎の移転には議会の3分の2以上の賛成がなければいけないので、よく考えて欲しい。 ・議員は自分の地元からの利便性や利益のあることを視点に置いてしか考えていないのではないか。 ・直接庁舎に来なくても用事が済ませるような市民サービスの仕組みづくりを考えたいので、コンパクトな庁舎を望む。 ・ 	
医療の充実 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・医師不足の理由は何なのか。 ・ペット治療の現状はどうなっているのか。 ・ ・ ・ ・ ・ 	
観光の推進 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の「上野図書館」が移転した跡に「芭蕉翁記念館」を持っていくという方針は、いかがなものか。 ・バスを降りて街中を観光できるような形をとるべきである。 ・50年先を見通した観光施策を考えて欲しい。 ・議員は一市民としていろいろな問題を考えるべきである。 ・駐車場とトイレを充実するべきである。 ・ ・ 	